

新宮町職員 採用試験



▲平成30年度採用職員

◆募集区分など

募集区分	行政事務	土木職
受験資格	平成2年4月2日から 平成13年4月1日までに生まれた人	昭和59年4月2日から 平成13年4月1日までに生まれた人
採用人数	3人程度	1人
第1次試験	教養試験・適性検査・作文試験	教養試験・適性検査・専門試験・作文試験
受付窓口 (申込用紙配布場所)	役場総務課(本館2階)	
第1次試験	9月16日(日)	
第2次試験	10月28日(日)	
最終試験	11月18日(日)	
試験会場	新宮町役場 ※変更になる場合もあるため、必ず受験票を確認してください。	

※受験資格に関する注意

土木職の採用(受験)に関し必要となる国家資格などはありませんが、専門試験の受験では、数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工の専門知識が必要となります。

◎詳しい受験資格・要件などは職員採用試験案内で確認してください。

◎職員採用試験案内は役場総務課の窓口、または町ホームページから取得できます。

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、写真、62円切手を貼って提出してください(郵送可)。

申込締切日 **8月20日(月)**

※郵送は、8月17日(金)までの消印があるものに限りです。

配布期限 8月20日(月)

※郵送にて申込用紙を取り寄せる場合は、封筒の表に「行政事務受験申込書請求」などと希望区分名を赤書きし、120円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒(A4用紙が入る大きさ)を同封してください。

受験票の交付 受付終了後から9月1日(土)までの間に受験票を発送します。

詳しい採用情報は町ホームページをご覧ください。
右のQRコードからもアクセスできます。



■問い合わせ先 役場総務課 ☎963-1730(直)

町の未来をつくろう!

新宮町職員採用試験

入庁3年目
辻です



就職・転職活動をする上で、町の仕事に興味を抱く人もいるのではないのでしょうか。役場には福祉や教育などの分野から、防災や土木などの分野までさまざまな仕事がありますが、どれもみなさんからの「ありがとう」に支えられるものばかりです。

新宮町は開発と人口増加で発展してきましたが、役場は昔と変わらずアットホーム。町職員の仕事に興味があるあなた、先輩職員の声を聞いてみませんか。

入庁4年目
三船です



Q 働く前に不安はあった?
A 採用前は役場にどのような仕事があるかよく知らなかったので、やっていけるか不安でした。

Q やりがいを感じる時は?
A 町の将来を左右する重要な仕事を任されていると感じるときです。
Q 担当する業務は?
A 国の各種統計調査(国勢調査など)を町内で実施することです。離島活性化の方策や、西鉄貝塚線の利用促進の検討も担当しています。

Q どんな職員になりたい?
A 地域のみなさんに愛され、頼られる職員になりたいです。一人でも多くの人に名前を覚えてもらうことが目標です。

Q 働き始めて驚いたことは?
A 職員は仕事に真剣に取り組んでいますが、接すると、明るく話しやすい人ばかりだということです。
Q 新宮町をどんな町にしたい?
A いろいろな世代が元気に暮らせる町にしたいです。

Q 働き始めて驚いたことは?
A すべての業務の奥が深いことです。ひとつの相談でも、あらゆる方面からのアプローチができます。
Q 業務で心がけていることは?
A 笑顔でのあいさつと迅速な行動です。窓口では特に重要なことだと考えています。また、関係機関との調整もあるため、スケジュールの厳守にも努めています。

Q 職場の雰囲気は?
A とてもアットホームです。上司や先輩も優しく、同世代の同僚も多く、働きやすいです。
Q 新宮町を志望した理由は?
A 生まれ育った相島を元気にしたいと感じたからです。役場なら地域活性化の仕事ができると考えました。

【1日のスケジュール例】

- 8:10 掃除・窓口準備
- 8:30 1日の業務を確認
- 9:00 問い合わせへの回答作成
- 10:00 調査員から実施調査の調査票を受け取る
- 12:15 昼休み
- 13:00 実施予定の統計調査の説明会
- 16:00 離島振興に関する資料作成
- 17:00 係内協議・机上の整理整頓



【1日のスケジュール例】

- 8:10 掃除・窓口準備・来庁予定者の資料準備
- 8:30 1日の業務を確認
- 9:00 問い合わせへの回答・資料作成・窓口対応など
- 12:15 昼休み
- 13:00 システム業者と打ち合わせ
- 15:00 今後の健診の打ち合わせ
- 17:00 係内で翌日の業務を確認

